

モー ほっとけない！

Hayama

発行：平成22年1月17日
ごみ問題から葉山を救う会 通信Vol.6
代表 岩崎正巳 メール hayama_gomi@live.jp
ブログ <http://ameblo.jp/hayama-gomi>



全議員17人中13人が

“ごみ処理は近隣自治体との共同処理で！”

現在葉山町がとっているゼロ・ウェイスト政策は、日々発生するごみの排出抑制と分別作業を住民に求めるばかりです。本会は、県下一高額なごみ処理費を減らすという点において町の姿勢に不十分さを感じ、環境にとっても町の財政にとっても望ましいごみ処理のあり方を追求してきました。

2009年6月には「ごみ処理広域化を葉山町として直ちに実施することを求める請願書」(2009年12月現在、署名7,801人)を議会に提出してきましたが、いまだ継続審議のままになっております。

廃棄物処理行政の問題点をさぐり、その結果を町民と共有し、あわせて議員の皆さんと連携して町長に問題提起をしていくための一環として、**11月に全議員に“ごみ問題”についてのアンケート調査を実施しました。**

回収率100%

全問回答なし：森議員 文章回答・一部回答：阿部・近藤・土佐・畑中・山梨の各議員
全問回答：伊東・伊藤友・笠原・加藤・金崎・佐野・鈴木知、鈴木道・中村・待寺・守屋の各議員
※文章回答は文意により判断しました。

※紙面の関係でアンケートの全問回答を掲載することができませんでした。全文については上記ブログへアクセスしてご覧下さい。

<町財政について>

→来年度予算で歳入減とサービス低下は避けられない 13人

- 質問 来年度の歳入額について、どのような見通しをもっているか。町長は10%歳出削減と言っているが、行政サービスの低下についてどう考えるか。
- 議員回答
 - ・来年度の歳入は本年度を下回る 13人(76.5%)
阿部・伊東・笠原・加藤・金崎・近藤・鈴木知・鈴木道・土佐・中村・畑中・守屋・山梨各議員
 - ・10%歳出削減で行政サービスは低下せざるをえない 13人(76.5%)
阿部・伊東・伊藤友・笠原・加藤・金崎・近藤・佐野・鈴木知・鈴木道・中村・守屋・山梨各議員

<ゼロ・ウェイスト政策について>

→5年後のごみ50%減量は達成可能 0人

- 質問 町長は5年後(平成25年度)に50%まで減量できるといっているが、達成できると考えるか。また、達成できない場合は何%まで減量できると考えるか。
- 議員回答
 - ・達成できる 0人
 - ・達成できない 9人(52.9%)
伊東・伊藤友・笠原・加藤・鈴木知・鈴木道・中村・待寺・守屋各議員

9人の内訳
 - 削減量20%以下2人(22.2%) 笠原・守屋各議員、
 - 30%以下6人(66.7%) 伊東・伊藤友・加藤・鈴木知・中村・待寺各議員
 - 40%以下1人(11.1%) 鈴木道議員

 - ・その他 6人(35.3%) 阿部・金崎・近藤・佐野・土佐・畑中各議員
 - ・無回答 2人(11.8%) 森・山梨各議員

<ゼロ・ウェイスト政策の財政削減効果について>

→期待できない 10人、むしろ増加する 4人

- 質問 ごみ50%減量時には2億円程度ごみ処理費用を削減するという、ゼロ・ウェイスト政策の財政削減計画についてどう評価するか。(複数回答あり)
- 議員回答
 - ・ほぼ削減可能 0人
 - ・期待できない 10人(58.8%)
伊藤友・笠原・加藤・佐野・鈴木知・鈴木道・土佐・中村・待寺・守屋各議員
 - ・むしろ増加する 4人(23.5%)
伊東・笠原・金崎・鈴木知各議員
 - ・その他 3人(17.6%) 阿部・近藤・畑中各議員
 - ・無回答 2人(11.8%) 森・山梨各議員



<ごみ処理費用について>

→ごみ処理費用は高すぎる 13人

- 質問 葉山町の平成19年度の決算では、一般会計に占める一般廃棄物処理費は13.7%で、神奈川県下全市町村の平均は4.5%であるが、これについてどう思うか。
- 議員回答
 - ・ごみ処理費用は高すぎる 13人(76.5%)
阿部・伊東・伊藤友・笠原・金崎・近藤・佐野・鈴木知・鈴木道・中村・待寺・守屋・山梨各議員
 - ・ごみ処理費用に徹底的にメスを入れるべき 15人(88.2%)
阿部・伊東・伊藤友・笠原・加藤・金崎・近藤・佐野・鈴木知・鈴木道・土佐・中村・待寺・守屋・山梨各議員

■同規模自治体・近隣地域とのごみ処理費の比較

	人口(人)	ごみ処理費(千円)	一人当たり(円)	一トン当たり(円)
葉山	31,919	900,389	28,209	75,403
大磯	32,776	628,892	19,188	48,283
湯河原 真鶴	35,626	558,953	14,173	28,064
二宮	29,715	532,839	17,016	50,323
逗子	61,461	845,920	13,497	41,981
三浦	49,422	918,094	17,470	43,904
県平均			12,266	36,798

平成19年度神奈川県一般廃棄物処理事業の概要より(神奈川県環境農政部廃棄物対策課平成21年3月発行)

<一般廃棄物処理計画について>

→早急に策定すべき 16人

- 質問 市町村に義務づけられている「一般廃棄物処理計画」について、現計画を改定して新計画を策定すべき時期はいつか。
- 議員回答
 - ・町の方針通り、平成23年3月までに 0人
 - ・早急に策定すべき 16人(94.1%)
阿部・伊東・伊藤友・笠原・加藤・金崎・近藤・佐野・鈴木知・鈴木道・土佐・中村・畑中・待寺・守屋・山梨各議員
 - ・無回答 1人(5.9%)
森議員

